



道南地域における森林再生の 取組とボランティア活動発表会

平成27年2月15日(日) 13:00~ 函館市勤労者福祉センター

スケジュール

- 13:00 開会ご挨拶
北海道森林管理局
駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター所長 樋口悟一
- 13:20 基調講演
「植林による大沼の水質浄化 ～アオコの発生防止～」
北海道大学名誉教授 松永勝彦 氏
- 14:30 活動報告
大沼漁業協同組合 代表理事組合長 宮崎司 氏
北海道アウトドアガイド(自然) 木村マサ子 氏
- 15:00 パネルディスカッション・意見交換
パネラー
松永勝彦 氏
宮崎司 氏
木村マサ子 氏
コーディネーター
樋口悟一
- 15:50 閉会ご挨拶
北海道森林管理局 技術普及課長 坂田康治
- 16:00 終了

プロフィール紹介

基調講演

松永 勝彦



三重県生まれ。北海道大学助手、助教授を経て1986年教授。2003年9月北大を辞職、2012年まで四日市大学特任教授。

北海道大学名誉教授(理学博士)。

中学1年の国語の教科書に“魚を育てる森”を執筆。著書として、“森が消えれば海も死ぬ”など。





活動報告

宮崎 司



大沼自然豊かな森づくり協議会会長として森林整備活動を実施する一方、流域の自然を考えるネットワーク代表として自然保護活動を実践。

大沼漁業協同組合代表理事組合長。

木村マサ子



函館市公園利用者指導員、函館山ふれあいセンター自然観察指導員を経て2003年北海道アウトドアガイド(自然)として認定。

函館山をフィールドに自然保護と幅広い教育活動を評価され前田一步園賞を受賞。

函館の体験学習をすすめる白浜クラブ代表。

